

身障 いわて



社会福祉法人岩手県身体障害者福祉協会
岩手県障がい者社会参加推進センター

【電話】019(637)7636 【FAX】019(637)7626

〒020-0831

盛岡市三本柳 8-1-3 ふれあいランド岩手内

発行人 藤井 公博

第103号 平成30年9月30日発行

Eメール fks-hon01@iwashin.or.jp

第60回岩手県身体障がい者福祉大会 海と高原のまち洋野大会



オープニングアトラクションは、「中野わんぱく太鼓（中野学区活動サークル）」、「瀧澤鶏舞（洋野町指定無形民俗文化財）滝沢地区のみなさん」の2団体の皆さんがオープニングを飾りました。



平成30年7月13日（金）洋野町「洋野町民文化会館セシリアホール」を会場に開催されました。洋野町での開催は、旧種市町、大野村でも開催されたことがなく、今回初めての大会開催となりました。大会当日は、正面玄関に洋野町のマスコット「だいちゃん、まきちゃん」が皆さんのおで向かいをして、記念撮影にひっぱりだこでした。また、県内市町村支部会員の皆様、役員、来賓、ボランティア等約650名のご参加を頂きお陰

様を持ちまして、盛会裏に終了することができました。式典では、3.11東日本大震災津波犠牲者、県北地域を襲った台風10号、大阪府北部地震災害及び西日本豪雨災害による、犠牲者並びに物故身体障がい者、関係者への黙祷が行われました。

次に、藤井大会会長より、大会へのご協力を頂いた皆様に感謝を述べた他、地元洋野町身体障がい者協議会橋本隆会長から、参加頂いた皆様にあいさつを述べました。また、洋野町長様から歓迎のあいさつ、岩手県知事、岩手県議会議長、洋野町議会議長の皆様より祝辞をいただきました。

● 大会スローガン ●

- ・ 東日本大震災津波被災地の本格復興を着実に完遂させよう
- ・ ユニバーサルデザイン2020行動計画の完全実施を求めよう

● 大会宣言 ●

甚大な被害をもたらした「東日本大震災津波」から、7年余りが経過した。県では復興の先も見据えた地域復興を視野にいれながら、被災者一人ひとりの復興を最後まで見守り、一日も早い復興を目指している中、ここ洋野町において、県内各地から多くの会員と、被災された会員の参加のもと、第60回岩手県身体障がい者福祉大会「海と高原のまち洋野大会」を盛大に開催することができた。2016年4月に施行された障害者差別解消法の認知度を昨年9月に内閣府が公表した「障害者に関する世論調査」で「法律を知っている」との回答者が2割にとどまっていることから、この法律が今後大きく育つよう私たち一人ひとりの綿密な連携のもと、一丸となった取組が必要となっている。そして、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を契機として、県全体に障害理解の関心が高まるこの機を逃さず、障害者権利条約社会に向け、ユニバーサルデザインの街づくりの実現と心のバリアフリーを地域に根づかせることを第一に、突き進んでいく。このような情勢の下、障がい者福祉の向上並びに一日も早い「東日本大震災津波」からの復興を願い、障がい者団体、会員との連携のもと、一致団結し行動することを誓い、ここに宣言する。

● 大会決議 ●

「障がいのある人もない人も共に学び共に生きる岩手県づくり条例」の精神を生かして、ここに第 60 回岩手県身体障がい者福祉大会「海と高原のまち洋野大会」において次の事項を決議する。

- 一、障害の社会モデルの理解啓発を強く推進しよう
 - 一、被災地の身体障がい者団体・会員の復興を支援しよう
 - 一、地域に根ざした心のバリアフリーを広げよう
 - 一、身体障害者相談員による相談支援の拡充を図ろう
 - 一、災害時における被災者支援の充実を図ろう
- 以上決議する

被表彰者の皆様

受賞おめでとうございます。

岩手県知事表彰（敬称略）

自立更生者 菊地 弘 龍(金ヶ崎町) 石井 美智子(遠野市)
更生援護功労者 向田 幸助(洋野町) 新里 周一(久慈市)



岩手県身体障がい者福祉大会長表彰（敬称略）

1. 自立更生者

山田町〔三田地 諭〕〔田中 公子〕
平泉町〔佐々木 洋子〕〔佐々木 ノブ子〕
九戸村〔小野寺 正〕

2. 団体育成功労者

盛岡市〔福田 耕逸〕
花巻市〔根子 健一〕〔野口 とわ子〕〔内 舘 勝人〕〔佐藤 美知子〕
〔佐藤 崇〕〔高橋 雄一〕〔菅木 ヒサ子〕〔下坂 久美子〕
〔菊池 敬子〕
遠野市〔佐藤 初江〕
雫石町〔中上 正榮〕〔太田 正男〕〔上森合 正直〕〔米澤 浩〕
岩手町〔須田山 進〕〔遠藤 キヨ〕
紫波町〔森田 雄一〕〔片桐 敏夫〕〔細川 ツヨ〕
西和賀町〔柳生 一昭〕 普代村〔太田 栄治〕 洋野町〔久保田 リサ〕
久慈市〔三浦 陸男〕〔若狭 妙子〕 日本オスミー協会岩手県支部

3. 援護功労者

花巻市〔小林 禮子〕

4. 感謝状贈呈者

盛岡市身体障害者協議会 理事長 大平 憲光

大会長表彰は、各部門の代表者が受け取りました。

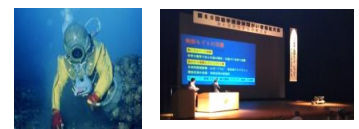
自立更生「小野寺 正さん」他 4 名
団体育成「久保田 リサさん」他 24 名
援護功労「小林 禮子さん」

講 演

演 題： 「海洋教育と南部もぐり」につて

講 師： 岩手県立種市高等学校教員・生徒の皆さん

講演は、種市高校の先生、生徒さんによる学校の活動紹介と南部ダイバーの歴史、海洋教育についてスライドで説明と、実際に生徒の皆さんが説明と実演を交えながら講演が行われました。また、ダイバーの装備を身につける時も 4 名程がサポートしなければ装着することができないことがわかりました。南部もぐりは、120 年前船の座礁をきっかけに房州（千葉）より潜水が伝えられた。また、南部もぐりの「南部」はこの地域が八戸南部藩の領地だったことに由来しているそうです。



最後に、この大会を承諾頂いた、洋野町様を始め、実行委員、ボランティアの方々のご協力により、お陰をもちまして盛会裏に終了することができました。改めて御礼申し上げます。

来年 31 年度は奥州市で開催となりますが、奥州市身体障害者福祉会「鈴木次三会長」から奥州市の魅力の PR と大会への参加の呼び掛けがありました。最後に、堀越副会長より閉会のあいさつと万歳三唱を参加者一同で行い大会が終了致しました。次回奥州大会でお会いしましょう



障がい者スポーツ協会 事業のお知らせ

岩手県障がい者スポーツ協会主催グラウンド・ゴルフ交流大会が開催されました。当協会も共催しておりますので、開催結果を報告致します。

各交流大会入賞者の皆様おめでとうございます。

1. 一関交流大会 >>> とき) 平成 30 年 7 月 3 日(火) 会場) 一関市「川崎運動広場」

晴天に恵まれすぎてとても暑い中、グラウンド・ゴルフ一関・川崎交流大会が開催されました。交流大会には、約 60 名の参加がありました。暑い中水分補給をしながら選手の皆さん、応援参加の皆さんは、最後まで脱落者もなくがんばりました。今年も、一関市身体障害者福祉協議会さんのご協力により商品をご提供いただきましたので、各賞も多めに出すことができました。ありがとうございました。

【大会結果】 男性の部 (敬称略)

順位	氏名	地区名	点数
1	佐藤 貞男	一関市	42
2	佐藤 栄吉	奥州市	42
3	伊藤 茂	一関市	44

女性の部

順位	氏名	地区名	点数
1	葛尾 文子	花巻市	45
2	伊藤 妙子	花巻市	47
3	田澤 シツ子	花巻市	48

車いす部

順位	氏名	地区名	点数
1	工藤 正美	八幡平市	47

団体の部

順位	チーム名および地区名	点数
1	江刺チーム (奥州市)	224
2	大東・東山・川崎チーム (一関市)	228
3	花巻チーム (花巻市)	232

ホールインワン賞

佐藤 健一 (奥州市) 千葉 健司 (一関市) 小野寺 養三 (一関市)
皆川 富雄 (一関市) 佐藤 貞男 (一関市)



2. 花巻交流大会 >>> とき) 平成 30 年 9 月 11 日(火) 会場) 花巻市「日居城野運動公園」

前日までの雨もやみ、すがすがしい天候の元グラウンド・ゴルフ花巻交流大会が開催され約 60 名の参加がありました。お昼は恒例のお寿司のお弁当を食べながら交流を深めておりました。

男性の部

順位	氏名	地区名	点数
1	伊藤 次夫	平泉町	41
2	小原 直幸	花巻市	41
3	高橋 孝明	北上市	42

団体の部

順位	チーム名および地区名	点数
1	江刺チーム (奥州市)	230
2	北上チーム (北上市)	238
3	花巻・東和チーム (花巻市)	242

女性の部

順位	氏名	地区名	点数
1	柳沢 キ工	北上市	45
2	伊藤 妙子	花巻市	47
3	葛尾 文子	花巻市	48

車いすの部

順位	氏名	地区名	点数
1	工藤 正美	八幡平市	47



ホールインワン賞 伊藤 次夫 (平泉町) 佐々木 喜代子 (花巻市) 千葉 ハルコ (一関市)

福井しあわせ元気大会2018「第18回全国障害者スポーツ大会」

織りなそう 力と技と美しさ オープン競技ゲートボール競技会



みなさんがんばって!

(敬称略)

今年の、全国障害者スポーツ大会が福井県で開催されます。福井県身体障害者福祉連合会主催の「オープン競技ゲートボール競技会」が、10月14日(日)福井県的美浜町「西郷健康ひろば屋内運動場」を会場に開催されます。

本県からも1チーム参加することとなりました。チーム名は「希望郷いわてチーム」です。岩手を代表として、他県の方々との交流を深めると共に、練習の成果をお祈りしております。

監督	藤井 公博
主将	廣田 直吉
競技者	小原直幸 藤原公子 晴山 豊 高橋雄一

稲庭高原ふれあいパークゴルフ&親睦交流会



秋晴れのすがすがしい天候の下で、パークゴルフが行われました。プレー者17名が、6組に分かれ18ホールを回りました。稲庭高原パークゴルフ場は広大で上級者コース、初心者コース計4コースがあります。

初心者コースを利用し開催しましたが、結構な距離を歩きますので、1コースのみプレーする方もおりました。(敬称略)

男性結果	氏名	女性結果	氏名
1位	高柳 七郎 (洋野町) 56点	1位	田澤 シツ子 (花巻市) 67点
2位	佐藤 二郎 (二戸市) 62点	2位	葛尾 文子 (花巻市) 70点
3位	小森 正雄 (洋野町) 68点	3位	柳沢 キ工 (北上市) 72点



その他、男性は5位まで、女性は、4位まで表彰した他頑張ったで賞、よく待ってくれたで賞が手渡されたました。

親睦会では、皆さんから自己紹介をいただき、いろいろな話を聞きながら交流を深めました。

カラオケも始まり楽しいひとときを過ごしました。



事業のご案内は、約1ヶ月前に県内の支部、身障団体にご案内いたします。特に事業開催地区及び近隣の方々の参加をお待ちしております。また、協会ホームページにも掲載しておりますのでご覧下さい。

URL <http://www.iwashin.or.jp>

Eメール fks-hon01@iwashin.or.jp

この事業「身障いわて」は(公財)岩手県福祉基金の助成により実施するものです